

1 受 理 番 号	請願第 31 号
2 受 付 年 月 日	平成20年5月28日
3 請願者の住所 及び氏名	津市観音寺町429-13 三重県社会保障推進協議会 会長代理 鬼頭清史
4 請 願 の 件 名	後期高齢者医療制度を廃止するように国への意見書採択を求める ことについて
5 請 願 の 要 旨	<p>今年4月から「後期高齢者医療制度」が実施されました。 75歳以上の高齢者全員から保険料が徴収され、月15,000円以上の年金受給生活者は、保険料が年金から強制的に天引きされる制度です。</p> <p>三重県後期高齢者医療広域連合の試算では、一人当たりの平均保険料は月5,674円で、年間68,077円の保険料が年金から天引きされ、介護保険料と合わせると月額10,000円以上の大きな負担となります。</p> <p>さらに、今後2年ごとの見直しで後期高齢者の保険料は医療費の増大に応じて自動的に値上げされます。</p> <p>さらに、今後は、病院などの医療機関に支払われる診療報酬は、75歳以上の高齢者は「心身の特性にふさわしい」などの名目で、診療報酬の引き下げ、受診できる医療が制限されるなども懸念されます。</p> <p>このまま「後期高齢者医療制度」が続けば、高齢者の暮らしと健康に重大な影響を及ぼし、必要に応じた医療が受けられない事態に至ります。</p> <p>私たちは、戦中・戦後苦労を重ねられ、戦後復興に大きく力を発揮され社会に貢献してこられた高齢者が生命の危機に瀕する事態が起きることを大変危惧しており、住民を代表する貴議会が、国に対して働きかけられますようお願いいたします。</p> <p>請願事項</p> <p>1. 国に対して、後期高齢者医療制度を廃止するように意見書を提出すること。</p>
6 紹 介 議 員	森永勝二